

## 1. 調査報告概要表

## 【評価実施概要】

事業所番号	0170503700
法人名	北海ケアサービス株式会社
事業所名	グループホーム北海ハウス二番館
所在地	札幌市白石区北郷8条3丁目6番30号 (電話) 011-875-2500
評価機関名	特定非営利活動法人 アイケア・ネット
所在地	札幌市中央区南2条東1丁目1番地12
訪問調査日	平成20年10月15日

## 【情報提供票より】(平成20年9月5日事業所記入)

## (1) 組織概要

開設年月日	平成18年12月16日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	15 人	常勤15人, 非常勤0人, 常勤換算15人	

## (2) 建物概要

建物構造	木造 造り		
	2階建て	1 ~	2階部分

## (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	36,000 円	その他の経費(月額)	18,000 円	
敷金	有( 円) 無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(72,000円) 無	有りの場合 償却の有無	有 / 無	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	1日当たり		1,500 円	

## (4) 利用者の概要(9月1日現在)

利用者人数	18 名	男性	7 名	女性	12 名
要介護1	5 名	要介護2	6 名		
要介護3	5 名	要介護4	2 名		
要介護5	0 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 81.3 歳	最低	70 歳	最高	91 歳

## (5) 協力医療機関

協力医療機関名	医療法人社団翔嶺館新札幌聖陵ホスピタル
---------	---------------------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

日本家屋をコンセプトに建てられた、開設後3年目を迎えるグループホームである。運営理念である「地域で生活するすべての人々を支えるために」を実現するため、近隣の住民を対象にアンケートを配布し、高齢者に対する悩みや相談がないかを確認する機会を設けたり、町内会の行事に参加したり、運営推進会議を通し地域の情報を得るなど、積極的に地域との交流に取り組んでいる。同一町内にある同法人のグループホームやデイサービスとも交流を行うことで、共に地域を支えるための取り組みが期待される。今後は身寄りのない利用者も多く入居していることから、重度化や看取りへの対応や体制作りが望まれる。

## 【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	前回評価での改善課題に対する取り組みと改善状況としては、地域行事への参加や運営推進会議の定期的な開催、避難訓練の開催と避難場所の確認への取り組みが確認されている。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	管理者と職員が全員で自己評価にかかわり、積極的な取り組みが行われており、更なるサービスの質の向上に向けた取り組みが行われている。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営推進会議は定期的開催されている。議題にはグループホームで利用者に行われるサービス内容や年間行事等の説明が行われている。地域からは、お祭りなどの町内会行事への案内や安全に散歩できる場所の報告などがあり、日々の外出に活かしている。家族からは後期高齢者医療制度に対する質問があり、制度の理解に繋がると思われる。避難訓練など防災に関する話題も出ており、地域の協力が繋がると思われる。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	季刊で通信を発行している。通信や家族来訪時、電話などにて、利用者の日々の状況を報告している。 苦情の受付窓口を明らかにしており、家族が職員に対し話しやすい関係作りを行っている。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	町内の行事への参加をし、地域との交流を行っている。近隣の住民を対象にアンケートを配布し、高齢者に対する悩みや相談がないかを確認する機会を設け、運営理念である「地域で生活するすべての人々を支えるために」の実現に向けて取り組みがなされている。

## 2. 評価結果(詳細)

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域密着型サービスの意義を理解し、理念を作り上げている。又、パンフレットに～地域で生活するすべての人々を支えるために～を掲げている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者と職員が共に理念を理解し、日々確認しあっている。		
<b>2. 地域との支えあい</b>					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	町内会の行事に参加するなど、地域との交流に努めている。近隣住民に高齢者に対する悩みや相談に関してアンケートを作成するなど意見交換の機会を設けている。又、同法人のグループホームが同一町内に所在しており、利用者も交流を深める機会がある。		
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	職員全員で意見を出し合い自己評価に取り組み、前回の改善点についても改善に向けた取り組みが行われている。		よりよいサービス提供となるよう更なる取り組みが期待される。

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>定期的に運営推進会議が開催されており、サービスの向上への取り組みが行われている。地域の方や家族等との意見交換が行われているが、地域にグループホームが多いこともあり、同一町内にある同法人のグループホームとの合同開催になることもある。</p>		<p>運営推進会議を活かし、地域や家族などの意見を取り入れ更なるサービスの向上に繋がるよう取組まれることが望まれる。</p>
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>運営上不明な点や、判断できないことは、その都度市町村の担当者に確認している。定期的に行われる管理者会議の際にも、情報交換を行っている。</p>		
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>季刊で通信を発行し、家族来訪時や電話などにて日々の状況を報告している。</p>		<p>家族に対して、利用者の状態をより分かり易く情報提供できるよう取り組みが期待される。</p>
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>苦情の受付窓口を明らかにし、話しやすい関係作りに取り組んでいる。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>職員の異動がある場合も、利用者への影響が抑えられるよう配慮がされている。</p>		<p>派遣社員が勤務しており、短期間で職員が交代する可能性がある為、利用者が馴染みの関係を維持できるよう更なる取り組みが期待される。</p>


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	外部研修への参加の機会を設けている。社内でもフロア会議などを利用し勉強会を実施している。		職員に派遣社員に対しての情報開示に関する指針を定め育成していくことが望まれる。 外部の研修を受講した際の資料と共に報告書も作成すると、社内研修にも活かせると思われる。
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	地域の連絡会などに参加し、職員のレベルアップ研修を利用するなど、サービスの質の向上に努めている。		
<b>安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
12	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	入居前に見学をしてもらうなど、納得したうえでの入居を行っている。 地域のデイサービスの通うなど、徐々にホームに馴染めるよう支援が行われている。		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
13	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜ぶ哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	漬物の漬け方や花の手入れの仕方など利用者の知識を活かし、利用者も自分で出来ることは自力で行えるよう支援が行われおり、職員が利用者を支えるための関係が築かれている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
<b>1.一人ひとりの把握</b>					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	利用者個々の希望を把握し、希望に応じた支援が行えるよう取り組みがなされている。		
<b>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	介護記録や連絡ノート、ケアマネ手帳などを取り入れて、職員の日々の気づきやアイデアを取り入れた介護計画を作成している。		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	日々の介護記録や職員の気づきを基に、状況に応じた介護計画の見直しが行われている。		
<b>3.多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	デイサービスを利用するための支援が行われており、外出の機会の確保や近隣の高齢者との交流にも役立っている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>提携医療機関との連携がとれており、体調変化による対応もスムーズに行われている。又、定期的に看護職員が利用者の状況確認をしている。</p>		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>ホームが対応できる利用者の状態を契約時から説明しており、重度化した場合は家族や医師と医療計画などの話し合いがもたれている。</p>		<p>状況に応じて、利用者の重度化や看取りに対応できるよう体制作りを行なうなど、常に話し合いがもたれていくことを期待する。</p>
<b>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>利用者の尊厳を重視し、プライバシーに配慮した支援が行われている。</p>		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>利用者のその人らしさを尊重し、個人のペースに合わせて安全や体調に配慮した支援が行われている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	日々、利用者の希望に合わせた食事を提供しており、食材の買物なども可能な限り一緒に行っている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めず、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	利用者の希望に合わせた入浴支援が行われている。又、温泉旅行に行くなど個別支援も行われている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	利用者に対し負担にならないように役割分担を行っており、利用者も楽しんで取り組んでいる様子が見られた。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	散歩や日々の買物など、利用者の状況に応じて外出の支援が行われている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	交通量の多い幹線道路に面していることもあり、日中も施錠されていることが多い。		立地上施錠が必要な状況もあると思うが、地域の協力を得たり、外出の要望に直ぐに対応できる仕組みづくりなど、更なる検討が望まれる。

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	職員が避難場所の確認をおこなっており、避難訓練が行われている。		夜間を想定した避難訓練や、災害時の詳細な対応マニュアルの作成、災害時に家族からの連絡がとれるよう、家族への避難場所や避難方法の連絡を行うなど、更なる取り組みが期待される。
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	介護記録やケアチェック表等により、日々の水分量などの把握が行われている。 又、食生活アドバイザーがあり、栄養のバランスに配慮がなされ、利用者に合わせた食事提供がなされている。		
<b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b>					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	日本家屋をコンセプトにした落ち着いたのある空間で、音に配慮したトイレの配置等利用者の過ごしやすい空間となっている。 室内には利用者の展示作品を飾るなど、居心地の良い空間となるよう工夫をしている。		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	利用者が使用していた家具などを持ち込んでおり、居心地良く過ごせるよう工夫がされている。		

 は、重点項目。